

平成 23 年 1 月 7 日

関係学部・研究科の長 殿
関係研究機関の長 殿
関係各位

名古屋大学大学院生命農学研究科
生命技術科学専攻
専攻長 中野 秀雄

生物機能技術科学講座（生殖科学研究分野）教授の公募について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、名古屋大学大学院生命農学研究科生命技術科学専攻では、生物機能技術科学講座（生殖科学研究分野）の教授 1 名の公募を下記の要領で行います。つきましては、関係各位への周知方、よろしくご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 選考方針

生命技術科学専攻は、生命科学と人文社会科学を基礎として、実践的で革新的な技術の研究と開発により新たな学問領域を創成するとともに、科学技術と社会をつなぐ人材の育成を目指しています。

生物機能技術科学講座は、産業生命工学、分化情報制御、分子生物工学および生殖科学の 4 つの研究分野で構成され、農業、食品、医療、環境などに関わる生物系産業への応用を目的として、生物の新たな機能の探索と、それらを利用した新しい技術に関する研究を行っています。生殖科学研究分野では、哺乳動物の性と生殖のシステムおよびそれらの制御機構を、個体・細胞・分子のレベルで解明し、生物系産業への応用を目指した研究を展開しています。

今回公募する生殖科学研究分野教授には、上記の研究分野あるいはそれに関連した分野において優れた研究業績を有し、当該研究分野および講座のさらなる発展に貢献できる人物を求めます。また、大学院および学部における教育と研究指導に熱意を持って携わり、かつ組織の管理・運営に責任を持つ人物が望まれます。

2. 選考方法

選考委員会で審議選考し、研究科教授会の議を経て、候補者が決定されます。なお、選考にあたっては、個人情報保護に配慮しています。

3. 生物機能技術科学講座（生殖科学研究分野）の教員構成と担当授業科目

1) 教員構成

生殖科学研究分野の現在の教員構成は、教授 1 名（本公募）、准教授 1 名および助教 1 名です。

2) 生殖科学研究分野の教員が現在担当している授業科目

大学院：生物機能技術科学特論、生物機能技術科学演習、生物機能技術科学輪講、生命農学本論（分担）、生物機能技術科学基礎講義、生物機能技術科学基盤実験

学 部：全学教育科目の一部、動物生理学（分担）、動物衛生学（分担）、動物生産科学（分担）、資源生物科学専門講義（分担）、資源生物科学基盤実験実習（分担）、資源生物科学実験実習（分担）、専門セミナー、卒業論文など

4. 必要書類

- 1) 応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先を含む）
- 2) 履歴書（様式任意）
- 3) 研究業績リスト（原著論文、著書・総説、その他などに分類してください）
- 4) 研究業績の別刷（主要なもの 10 編程度、コピーでも可）
- 5) 現在までの研究の概要（2000 字程度、研究業績リストの番号を引用して作成して下さい）
- 6) 今後の研究についての抱負（2000 字程度）
- 7) 大学院・学部における教育に対する考え（1000 字程度）
- 8) 過去 5 年間の研究費取得状況
- 9) その他（教育・研究活動、学会関連活動、社会貢献などで選考の参考となる事項があればお書きください）
- 10) 応募者について照会できる方 2 名の氏名・連絡先

なお、上記の書類 1 部に加え、「4) 研究業績の別刷」以外の書類をひとつの PDF 形式のファイルにまとめ、CD 等のメディアに保存して送付してください。

5. 応募方法

書類は、応募書類在中と朱書した書留便で下記へお送りください。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科

生物機能技術科学講座（生殖科学研究分野）教授選考委員会

委員長 大蔵 聡

応募期限は、平成 23 年 3 月 10 日（木）（必着）です。

6. その他

- 1) 選考の過程で、面接、セミナーなどをお願いすることがあります。
- 2) 公募に関するお問い合わせは、本選考委員会委員長（大蔵 聡）宛にお願いいたします。
E-mail: saohkura@agr.nagoya-u.ac.jp
- 3) 平成 23 年 3 月 15 日までに応募書類を受領した旨の連絡（電子メール）がない場合には、委員長までお問い合わせください。
- 4) 当研究科では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。